

多目的スペース新設

働き方の多様化に対応

千代田コンサル

千代田コンサルタントは、働き方改革の一環として、東京都北区の西ヶ原オフィス内に、多目的スペースを新設した。写真。社員が昼食や休憩、

ミーティング、サテライトスペースとして自由に利用でき、働き方の多様化に役立てる。働きやすく将来に希望が持てる環境整備として、コミュニティの活性化やリフレッシュによる生産性向上、働きがいとモチベーション向上につなげていく考えだ。

西ヶ原オフィスの書庫などに利用していた124平方



の地下スペースを改装した。ウィズコロナを反映したりモットワークへの対応として、テレビ会議システムを増設するとともに、ウェブ会議ブースを新設。壁面にプロジェクター映像を投影できる研修・講習会スペースを設けた時代の変革に対応したオフィス空間としている。

また、健康増進や会議時間短縮のためのスタンディングデスク・健康椅子の導入のほか、他部署・支店のサテライトオフィスとして活用できるスペースも設けた。開放的なスペースとしながら、オフィスの切り替えがしっかり行えるエンゲージメントを高めるデザインとしたのも特長となっている。

